

目標達成計画

作成日: 令和6年3月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	運営推進会議について、書面で開催する機会が多く対面で開催できていない	対面で開催する	地域交流スペースを活用して参集して対面で開催する。 外部より多方面から意見をを得る機会を増やす	3ヶ月
2	62	認知症が進行し言葉にならない言語に対するコミュニケーションが困難になり、本人の思いや意見が把握できない。	表情や言動を把握し、利用者の気持ちを理解する。	一日1回は利用者へ声掛けしてコミュニケーションを図り、信頼関係を築く 言動や表情等の利用者情報を、職員間で共有する。 分析し利用者の気持ちを理解する。 対応して安心できるよう支援する。	3ヶ月
3	60	個人の希望に応じて外出したい時に外出できない	敷地内テラス、カフェルームへ自由に外出できる開放日を設ける	職員会議で開放日を増やすよう検討する。 経過観察して、更なる開放日を検討する。 施設外への外出時は、家族の参加を促す。	3ヶ月
4	19	コロナ禍の影響もあり家族、馴染みの人や地域の人々が施設を訪ねる機会が減少した	地域交流スペースを開放して、近隣住民や馴染みの人々が施設を訪ねる機会を設ける	隣接するグラウンドゴルフ場に出向いて地域の人と施設利用者が交流できる機会を設ける。 利用者の家族が自由に来訪して利用者とは話ができるカフェルームを整備し開放する	3ヶ月
5	54	居室内の整理・整頓の強化が出来ていない	本人が居心地よく過ごせるようにする	個人のプライドを傷つけないよう利用者と一緒に居室内清掃や整理整頓を行う	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。